

## 8章 長寿命化に関する基本方針

### 1. ストックの状況把握（定期点検及び日常点検）・修繕の実施・データ管理に関する方針

市営住宅ストックの状況を適切に把握するために点検（定期点検及び日常点検）を確実に実施すること、その点検結果に応じた適切な修繕等を実施すること、それらの結果を今後の修繕・改善事業等に活用できるよう適切にデータ管理することが重要となります。

そのため、点検については、後述の「点検の方針」に基づき、定期点検及び日常点検を実施します。

点検を通して把握した市営住宅ストックの状況はデータベースとして適切に整理し、着実かつ効率的・効果的な修繕・維持管理に役立てていくとともに、この修繕内容もデータベースに記録していきます。これらの点検・修繕等の記録を次回の点検、修繕に活用していきます。

### 2. 改善事業の実施による長寿命化及びライフサイクルコストの縮減に関する方針

市営住宅の建物の老朽化や劣化による事故、居住性の低下等を未然に防ぐ観点から、後述する「改善事業の実施方針」に基づき、これまでの対症療法型の維持管理から、予防保全的な維持管理、耐久性の向上等を図る改善を実施し、市営住宅の長寿命化及びライフサイクルコストの縮減を図ります。